

サーボプレス『H1F200-2』アップグレード機受注開始

今般、コマツ産機主力商品であるサーボプレス機「H1F200-2」のアップグレード機の受注を開始しましたことをお知らせします。本機は、300mmものストローク長さや省スペースといった従来機の優れた特徴を維持しつつ、プレス速度の向上、高精度制御の進化および ICT 機能の充実を図ったモデルです。これにより生産性・加工精度・操作性を大幅に向上させ、お客さまの現場における加工品質と生産性の向上に貢献します。

コマツ産機は、小型サーボプレスを業界で初めて市場導入して以来、常に技術革新をリードしてきました。今後も長年培ってきた技術と先進 ICT を融合した『H1F-2 シリーズ』により、お客さまのものづくりの高度化を支援していきます。

[主な商品の特徴]

1. プレス速度向上による生産性改善

最大ストローク数を 57spm とし、従来機比約 14% 向上させ、ストローク長さ 300mm を維持しながら加工時間を短縮し、生産性向上に寄与します。

2. 操作パネル大型化による操作性向上

操作パネルを従来機比約 3 倍の 15 インチに拡大し、新型コントローラーにより視認性を向上させるとともに、直感的な操作を実現しました。また、荷重線図監視機能により、能力線図・偏心荷重線図・荷重波形の表示および基準波形との比較が可能となり、異常の早期把握に貢献します。



3. 高精度制御技術による加工品質の安定化

リニアスケールによる下死点監視・補正に加え、実荷重・実位置によるフルクローズドフィードバック制御により、荷重精度 $\pm 10\text{kN}$ 、位置精度 $\pm 10\mu\text{m}$ を実現し、加工のばらつきを抑制します。

4. ICT による設備状態の可視化

「産機 Komtrax」の「過負荷モニタ」を標準搭載し、成形時の負荷を可視化することで金型寿命の延長およびトラブルの未然防止に貢献します。

[商品概要]

項目		Cフレーム	Oフレーム
加圧能力	kN	2000	2000
ストローク数	spm	57	57
ストローク長さ	mm	300	300
ダイハイト	mm	450(標準)	450(標準)
		480(ロング)	480(ロング)
スライド寸法	mm	850×650 (左右×前後)	1050×650 (左右×前後)
ボルスタ寸法	mm	1450×840 (左右×前後)	1200×840 (左右×前後)

[発売開始] 2026年5月

[公表価格] 3,759万円～ (消費税・据付費別)

[年間販売目標] 50台 (国内)

[商品に関するお問い合わせ先]

〒920-0225 石川県金沢市大野町新町1番地1

コマツ産機株式会社 営業本部 営業管理部 管理グループ

TEL:076-293-4209 FAX:076-293-4354

URL: <https://sanki.komatsu/>

※ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。